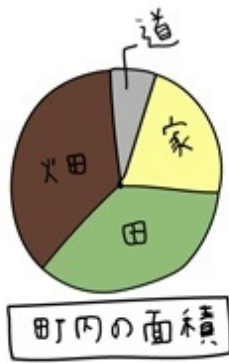


わたしが住んでる大垣市は  
岐阜県の中では

2、3番目に栄えている  
(と思う)市だけど



わたしの家は  
その中でも  
かなり田舎にある。



今日は暖かく晴れた月曜。

久しぶりに

早起きしたので

家の周りを散歩する

ことにした。



なんだ  
まだ9時か...

いいねいいね



近所の野菜や  
草花が元気に  
育っている。

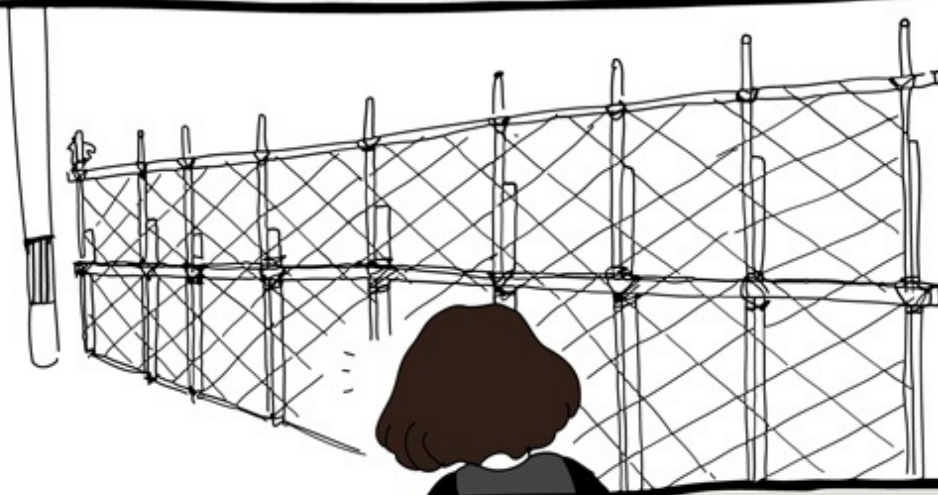


が、うちの畑は  
おじいちゃん・  
おばあちゃんが  
亡くなってから  
手入れする人がおらず  
畑の土は乾ききっていた。

シーサス...



わたしの家の前にある畑。  
その横に沿って張られた  
十メートルほどの  
ネットを見て  
不意に思い出が蘇る。



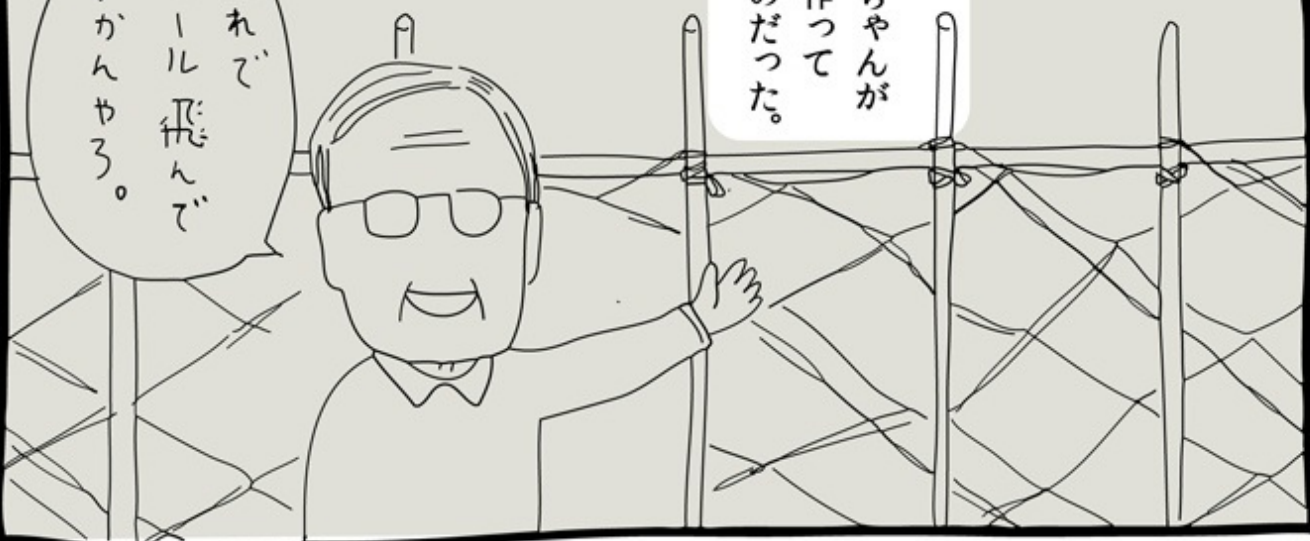
このネットは  
わたしのおじいちゃんが  
作った。



わたしたち兄妹三人は  
子どもの頃  
毎日のように  
サッカーをして  
蹴ったボールがしよっちゅう  
畑に入ってしまったので

ある日  
おじいちゃんが  
一日で作って  
くれたのだった。

これで  
ボール飛んで  
いかんやろ。



大雨や台風が  
きても  
びくともしないで  
ずっとここに  
ある。

毎年  
このネットは

そんな優しい  
おじいちゃん  
は亡くなって  
もう十年経ったが

サッカーボールが  
畑に入ることも  
もうない。

家には両親と  
わたししかいない。

今はお兄ちゃんも  
それぞれ家を出て

あれから  
十五年は経ったな。



さんぽ

<http://p.booklog.jp/book/31051>

著者 : naaaatsuko

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/naaaatsuko/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/31051>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/31051>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社paperboy&co.